

参考資料 令和4年度の実績 及び 令和5年度の計画

国土交通省 九州地方整備局

大分河川国道事務所 1

大分県

大分土木事務所・道路保全課・都市まちづくり推進課 9

大分市 18

国土交通省 九州地方整備局

大分河川国道事務所

事業の概要

一般国道10号は、北九州市から、大分市、宮崎市を經由して鹿児島市に至る、東九州地域の社会、文化、産業、観光等の振興を図るうえで重要な主要幹線道路です。

高江地区は、一般国道10号の2車線区間における慢性的な交通渋滞を解消し、地域の経済活動への貢献や住民生活の快適性・安全性の向上を目的とした、延長2.8kmの拡幅事業です。

高江拡幅の整備効果

交通渋滞の緩和

4車線拡幅により、渋滞ボトルネックが解消し、交通渋滞が緩和します。

救急医療活動への貢献

第三次救急医療施設[※]への速達性が向上し、救急医療活動に貢献します。

交通事故の減少

交通渋滞に起因する追突事故などの減少が期待されます。

経済活動・住民生活への貢献

交通渋滞の緩和により、通勤時や業務活動時の移動時間が短縮し、経済活動や快適な住民生活に貢献します。

地域間交流の活性化

豊後大野市や佐伯市など周辺都市から県都大分市へのアクセス性が向上することで、地域間交流の活性化に貢献します。

自転車・歩行者の快適性・安全性向上

自転車道・歩行者道を整備することで、学生をはじめとした自転車・歩行者の快適性・安全性が向上します。

※第三次救急医療施設：重症および複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる体制と高度な診療機能をもつ医療機関

事業の進め方

1 事業の概略説明



2 測量・地質調査



設計案を作成します。

3 設計協議



道路の高さ、取付道路等の内容について地元の皆さんと話し合いを行います。

6 契約の締結と登記手続



5 補償内容の説明



権利者ごとに算定した補償金について、ご理解いただけるよう説明し、話し合いをします。

4 用地測量と物件調査



事業に必要な用地の範囲に杭を打設し、土地の境界確認・測量、補償物件の調査をします。

7 工事説明



工事中にご迷惑をおかけしないように工事の進め方、工事中の交通処理等について説明します。

8 工事



工事の相談等についても現場の監督官がお聞きします。

9 工事の完成



● お問い合わせ先 ● 国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

〒870-0820 大分市西大道1丁目1番71号

電話番号 097-544-4167

http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/

平成27年11月作成



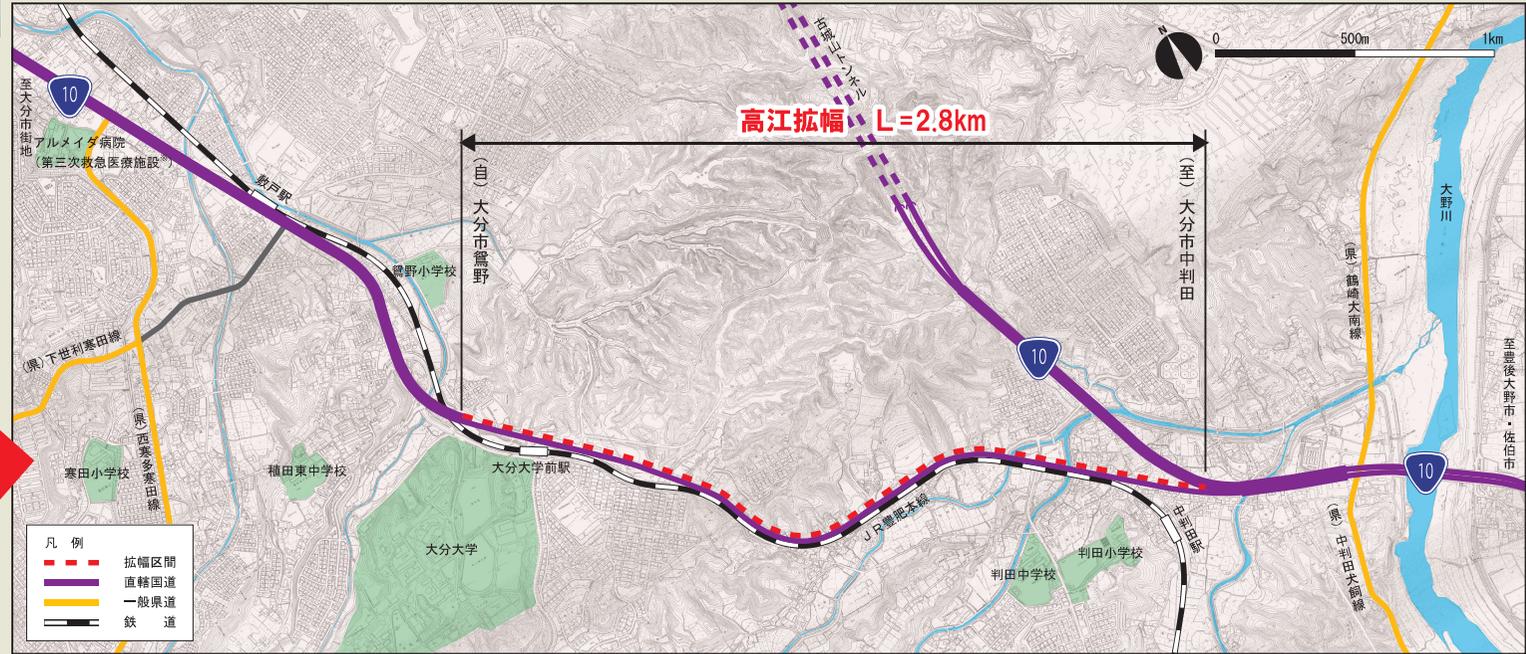
一般国道10号 高江拡幅

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

慢性的な渋滞の緩和と速達性・安全性の確保。 暮らしのフットワークが快適に。

—— 高江拡幅

高江拡幅の位置



この地図は、大分市発行の2万5千分の1地図（中判田地域）を使用したものである。

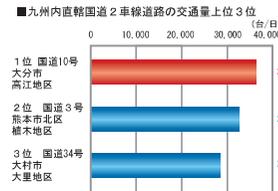
計画諸元

● 路線名	一般国道10号
● 起点	大分市鷺野
● 終点	大分市中判田
● 延長	2.8km
● 都市計画決定	昭和48年3月
● 車線数	4車線
● 幅員	25m
● 構造規格	第4種1級
● 設計速度	60km/h

一般国道10号（高江地区）の現状

直轄国道の2車線道路では、九州最大の交通量となっています。

この区間は、1日に約3.5万台の自動車交通が通行しており、直轄国道の2車線道路では九州最大の交通量となっています。



資料：道路交通センサス（H17）
（九州直轄国道2車線道路（未事業化）を対象、高速は除く）

著しい交通渋滞が発生しています。

前後区間の4車線から2車線に減少するボトルネックとなっており、朝夕を中心にほぼ毎日のように交通渋滞が発生しています。



定時刻の確保も難しくなります

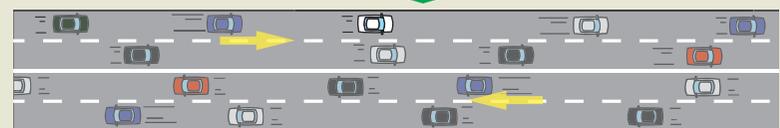


ボトルネックでの渋滞発生と車線拡幅による渋滞解消

● 車線減少による渋滞



● 4車線でスイスイ



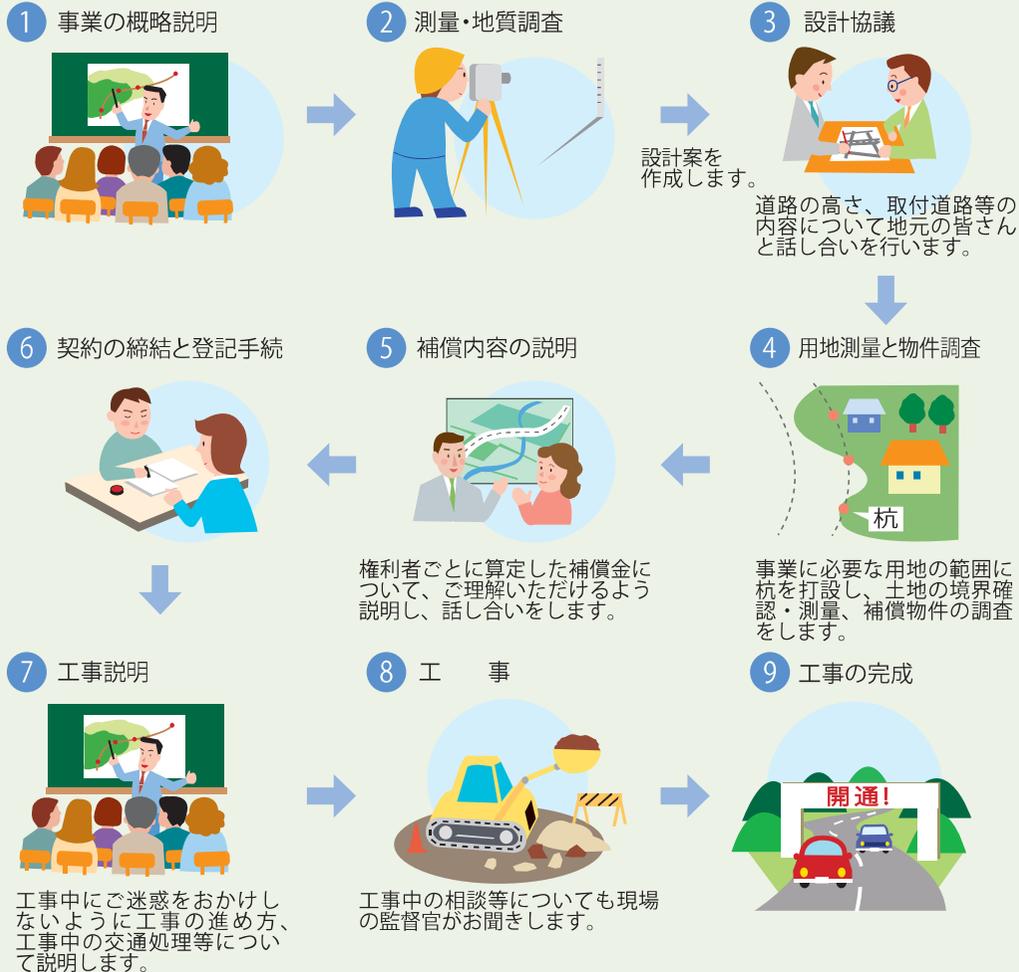
事業の概要

一般国道210号は、福岡県久留米市から大分県大分市に至る、九州を東西に横断する経済・産業・観光等の振興を図る上で重要な路線です。また、大分自動車道が霧などにより通行規制された場合の代替路線でもあります。

横瀬地区は大分市西部に位置し、住宅団地の分譲や商業施設の進出などで交通需要が年々増加しており、朝夕を中心に渋滞が発生しています。さらに、歩道が未設置の区間もあり、歩行者の安全な通行が確保できない状況です。

横瀬拡幅事業は、2車線から4車線へ拡幅を行うことにより、交通混雑の解消、交通安全の向上を図る事業です。

事業の進め方



● お問い合わせ先 ● 国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

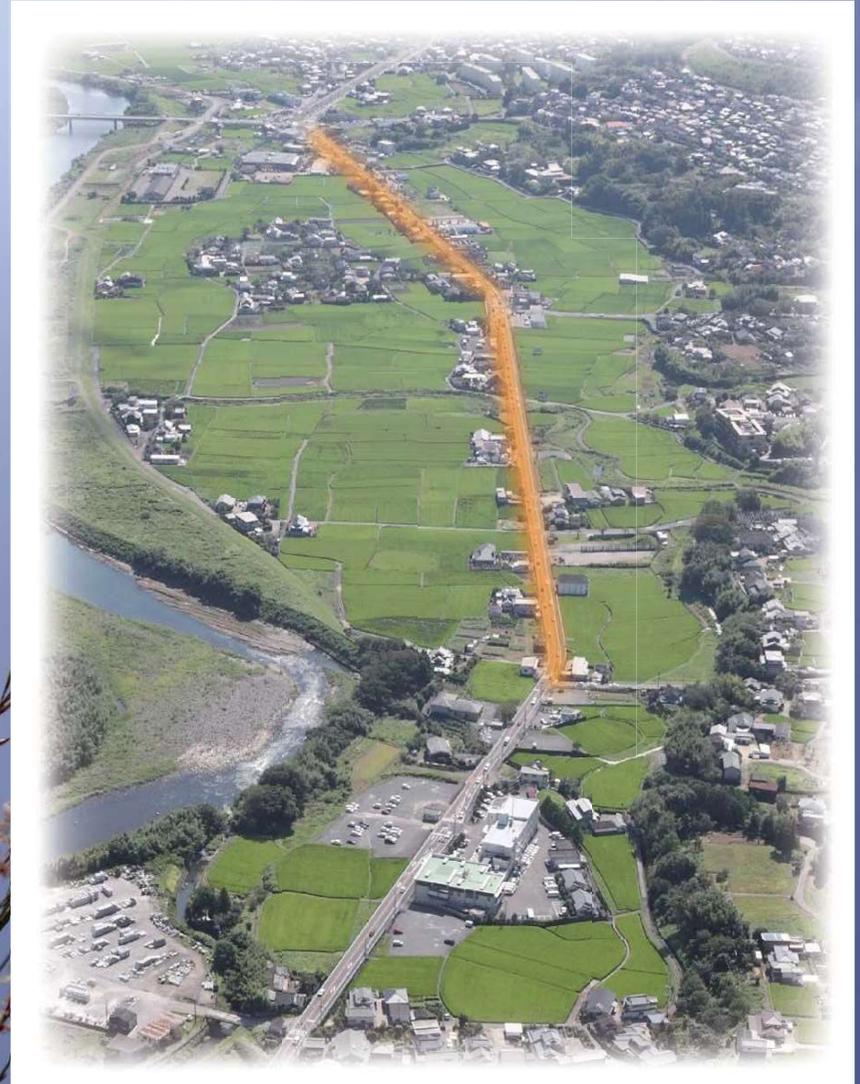
〒870-0820 大分市西大道1丁目1番71号

電話番号 097-544-4167

<http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>

平成29年6月作成

一般国道210号 横瀬拡幅



国土交通省 九州地方整備局大分河川国道事務所

交通混雑を解消し、安全・安心を確保

横瀬拡幅

横瀬拡幅の位置

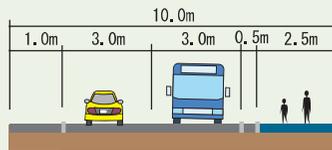


この地図は、大分市発行の5千分の1地図を使用したものである。

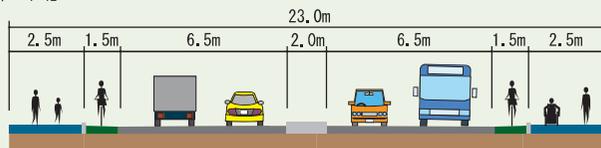
計画諸元

路線名	一般国道210号
起点	大分市大字横瀬
終点	大分市大字横瀬
延長	1.5km
車線数	4車線
幅員	23m
構造規格	第4種1級
設計速度	60km/h

【現況】



【計画】

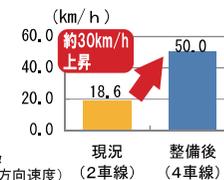


横瀬拡幅の整備効果

交通渋滞の解消

- 4車線拡幅により、交通容量が拡大し交通混雑が解消します。
- さらに、交通混雑に起因する追突事故などの減少が期待されます。

■旅行速度の変化



※現況：混雑時プローブデータ (H27.4~5月8時台月平均上り方向速度) 現況 (2車線) 整備後 (4車線)

大分道通行止め時の代替機能の強化

- 霧の発生などによる大分道通行止め時には、迂回路として物流や観光、日常生活を支えます。

歩行者などの道路利用者の安全・安心の確保

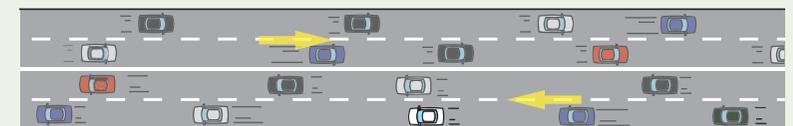
- 歩道や自転車走行空間の確保により、道路利用者の安全性や安心感が向上します。

【ボトルネック区間での渋滞発生と車線拡幅による混雑解消】

車線減少による渋滞



4車線でスイスイ



無電柱化推進事業は、九州電力やNTTなどの電線管理者と
 タイアップし取り組んでいる事業です。

第8期無電柱化推進計画

●防災、安全・円滑な交通の確保、景観形成・観光振興等の観点から、無電柱化の必要性の高い道路について重点的に推進することとしており、「防災・減災、国土強靱化のための加速化対策」で着手する約2,400kmも含め、令和3年度からの5年間で4,000kmの新たな無電柱化の着手を目標にしています。

国土強靱化基本計画

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を推進

無電柱化に関する項目：市街地等の緊急輸送道路における無電柱化対策

【対策内容】電柱倒壊に対応した無電柱化を推進

【達成目標】電柱倒壊による道路閉塞のリスクがある市街地等の緊急輸送道路において、新たに延長約2,400kmについて無電柱化に着手する。

「無電柱化」の効果

「無電柱化」とは？

無電柱化とは、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備による電線類地中化や、表通りからみえないように配線する裏配線などにより道路から電柱をなくすことです。

① 防災：道路の 防災性の向上

●大規模災害(地震、竜巻、台風等)が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断を防止します。

●電線類を地中化することにより、災害時におけるライフラインの信頼性・安全性が向上します。



② 安全で快適な 通行空間の確保

●歩道スペースが広くなり、高齢者や車椅子・ベビーカーを利用する方の安全通行が可能になります。

●交差点での見通しが良くなり、交通標識等も見やすくなることから、交通安全に寄与します。



③ 美しい景観で まちの魅力がUP!

●電柱や電線のないすっきりした景観で、まちが美しく生まれ変わります。

●無電柱化による景観の向上は、まちの魅力を高め、まちの活性化に寄与します。



道路の異状を
発見したら...

緊急
通報 **#9910**
道路緊急ダイヤル24時間受付
(通話料無料)

道に関するご意見・
ご提案・ご相談は

道の相談室

TEL092-672-5614 受付時間 月～金 9:30～17:00
FAX092-476-3514 (土日祝日および年末年始は除く)
(通話料有)



国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

〒870-0820 大分県大分市西大道一丁目1番71号
TEL:097-544-4167 FAX:097-546-1326 E-mail:qsr-oita@mlit.go.jp
HP:http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/
HP (mobile):http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/m/
Twitter:https://twitter.com/mlit_oita



携帯サイトは
コチラから



令和5年4月作成

無電柱化推進事業 (電線共同溝)



一般国道10号宮崎地区

国土交通省九州地方整備局
大分河川国道事務所

大分河川 国道事務所管内 電線共同溝整備状況



錦町地区
(180m)



べつだい
別大地区
(3,200m)



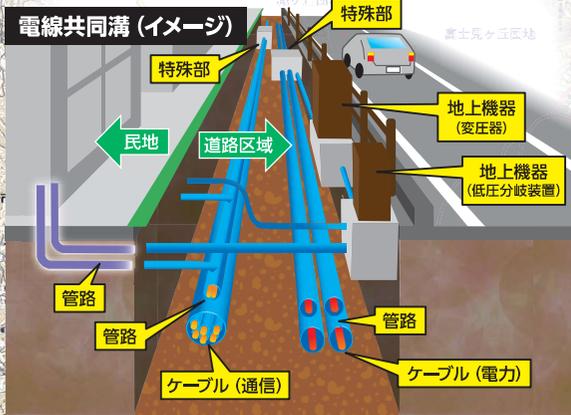
おしの
鶯野地区
(1,070m)



みつよし
光吉地区
(1,230m)



たかえ
高江地区
(2,800m)



凡例

黒線	整備済
赤線	事業中
青線	高速
紫線	国道(直轄)
ピンク線	国道(補助)
緑線	主要地方道
黄線	一般県道

0km 1km 2km

1. 事業概要

所在地：大分県別府市山家～大分市大字西大分
 事業量：延長7.2km

【位置図】



2. 現況

- 当該区間は通勤、通学の他、一般利用者、観光等による自転車利用が多い。
- 令和2年4月から大分市自転車活用推進計画を策定し、当該区間は九州地区におけるサイクルツーリズムモデルルートにも指定されている。
- 当該区間の中間に位置する田ノ浦地区において、簡易パーキングの整備が行われ、将来的にサイクルツーリズムの拠点の一部となる道の駅を目指している。
- 本事業は、国道10号の下り線には、対面通行可能な自転車歩行者道があるものの、上り線は、自転車道が整備されていないため、自転車通行帯の整備を行う事業である。

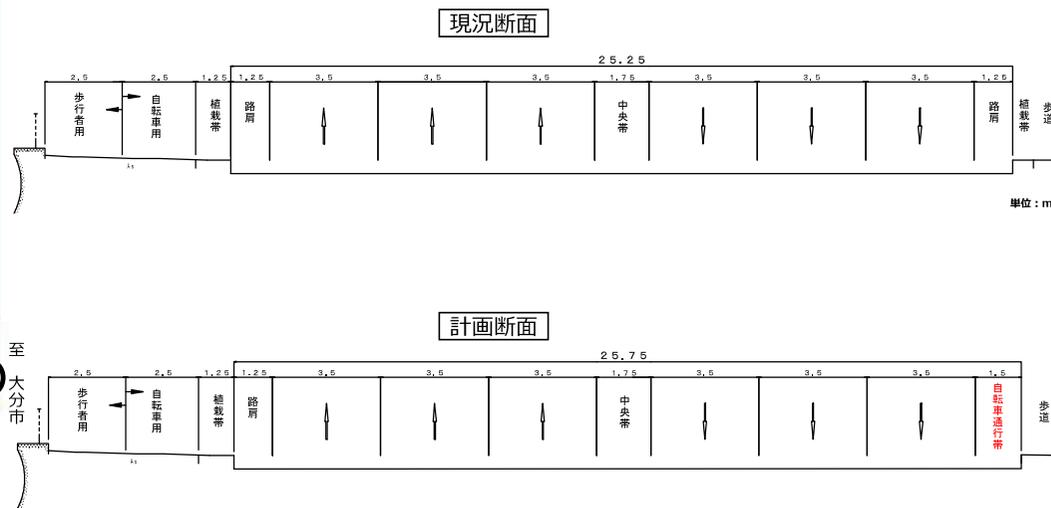


写真①：仏崎交差点付近



写真②：神崎交差点付近

3. 対策内容



大分県

大分土木事務所

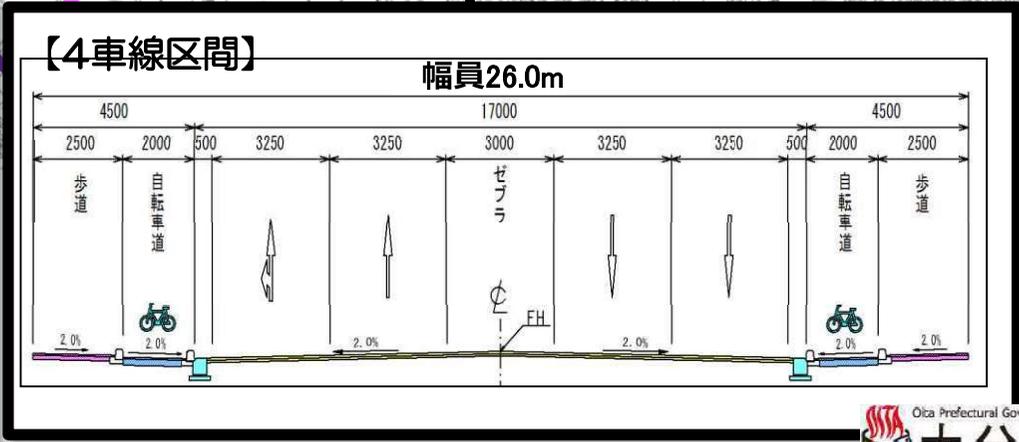
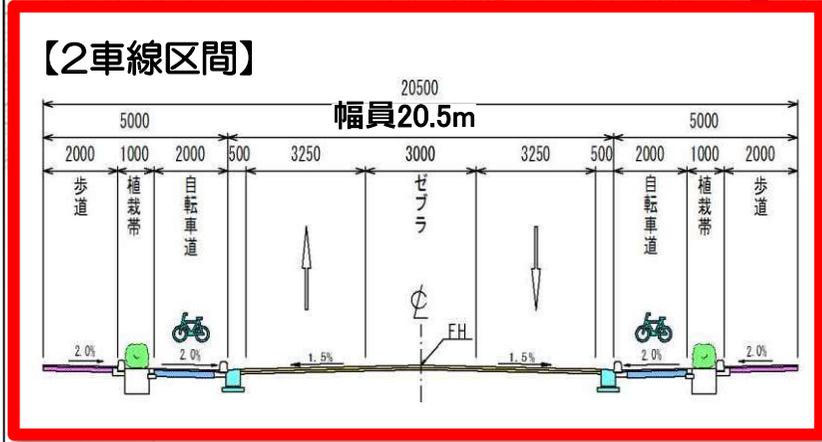
道路建設課

都市まちづくり推進課

【R4 実績】

道路改築事業 一般国道 442号(宗方拡幅)

◆計画概要



道路改築事業 一般国道 197号(鶴崎拡幅)

◆ 計画概要



街路事業 都)庄の原佐野線(下郡工区)



大分県

大分土木事務所

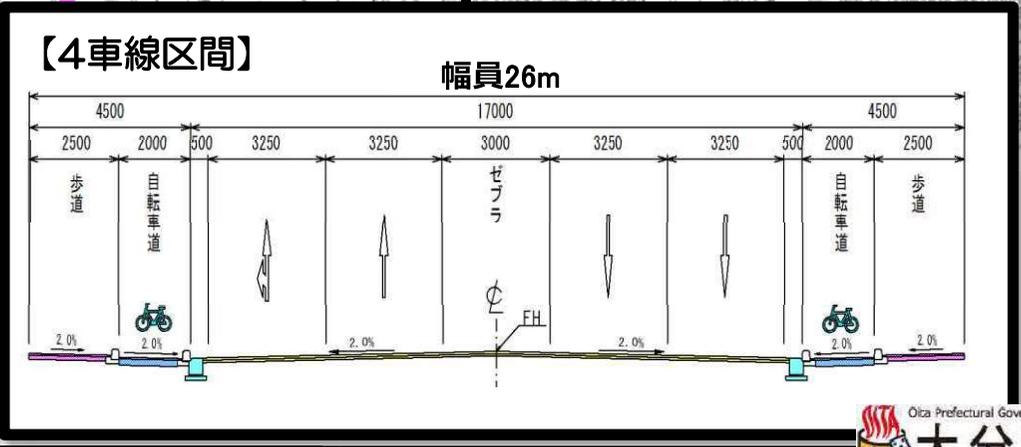
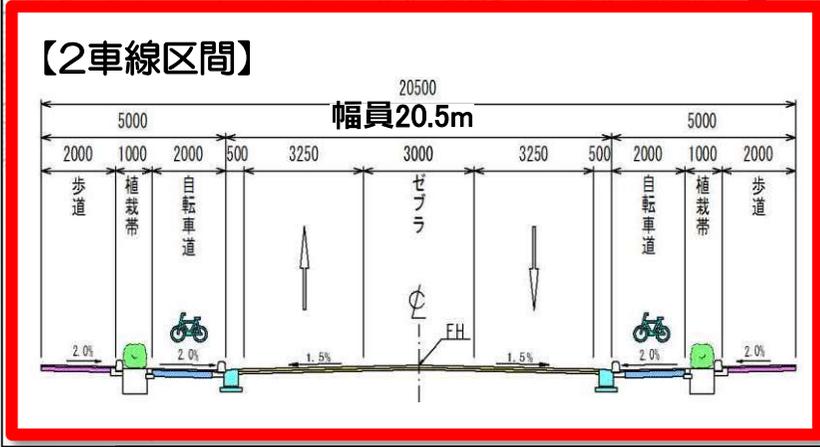
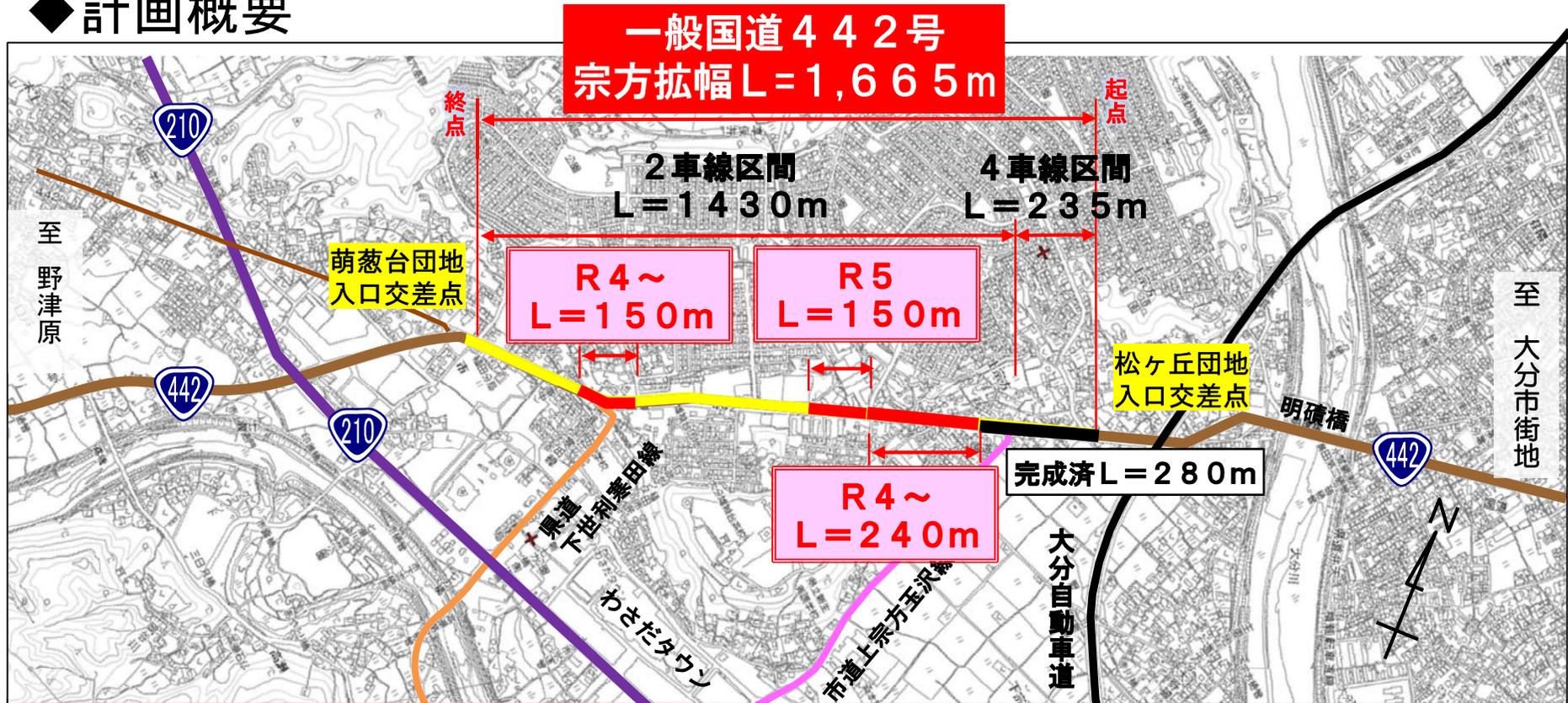
道路建設課

都市まちづくり推進課

【R5 計画】

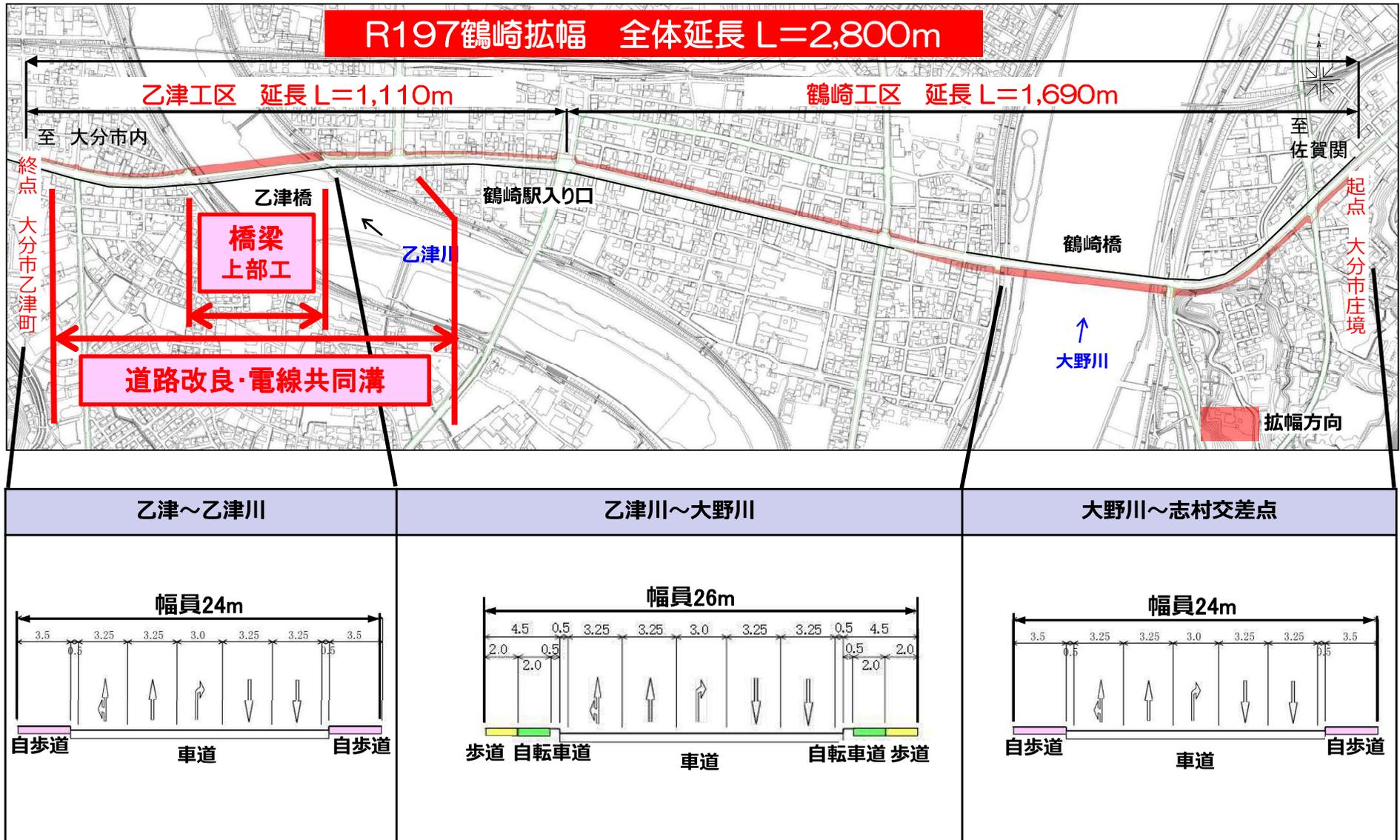
道路改築事業 一般国道 442号(宗方拡幅)

◆ 計画概要



道路改築事業 一般国道 197号(鶴崎拡幅)

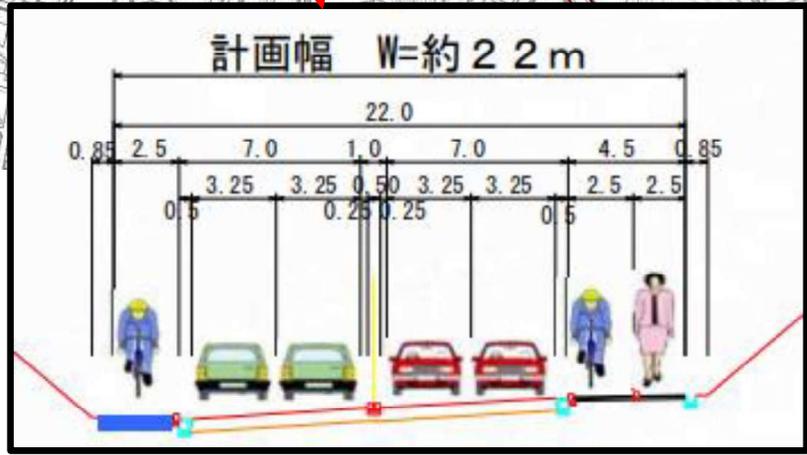
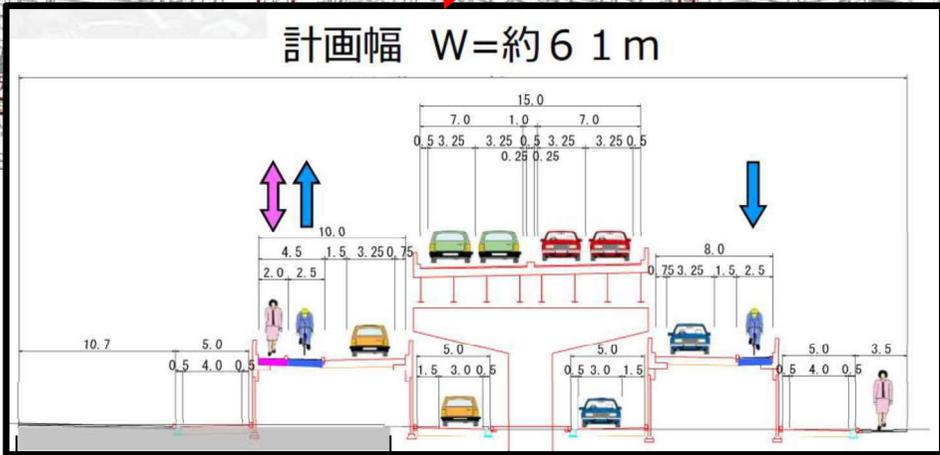
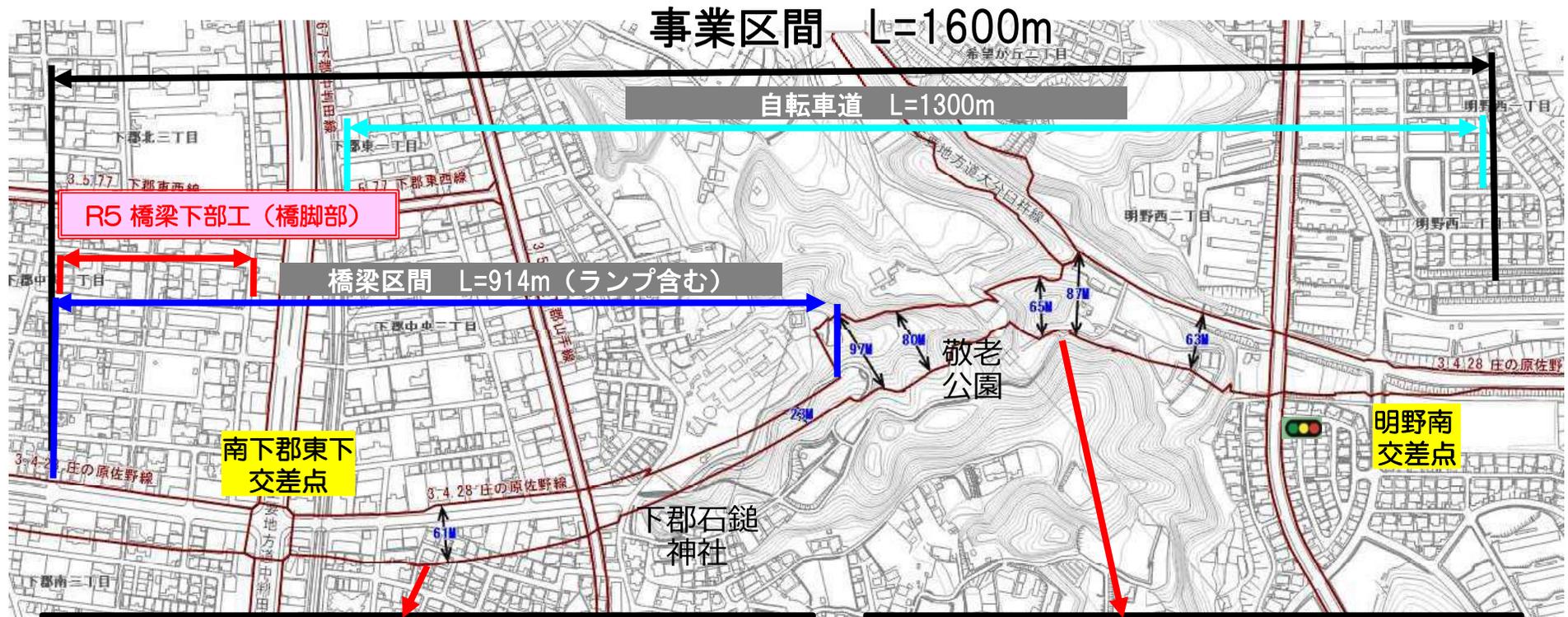
◆ 計画概要



街路事業 都)庄の原佐野線(下郡工区)



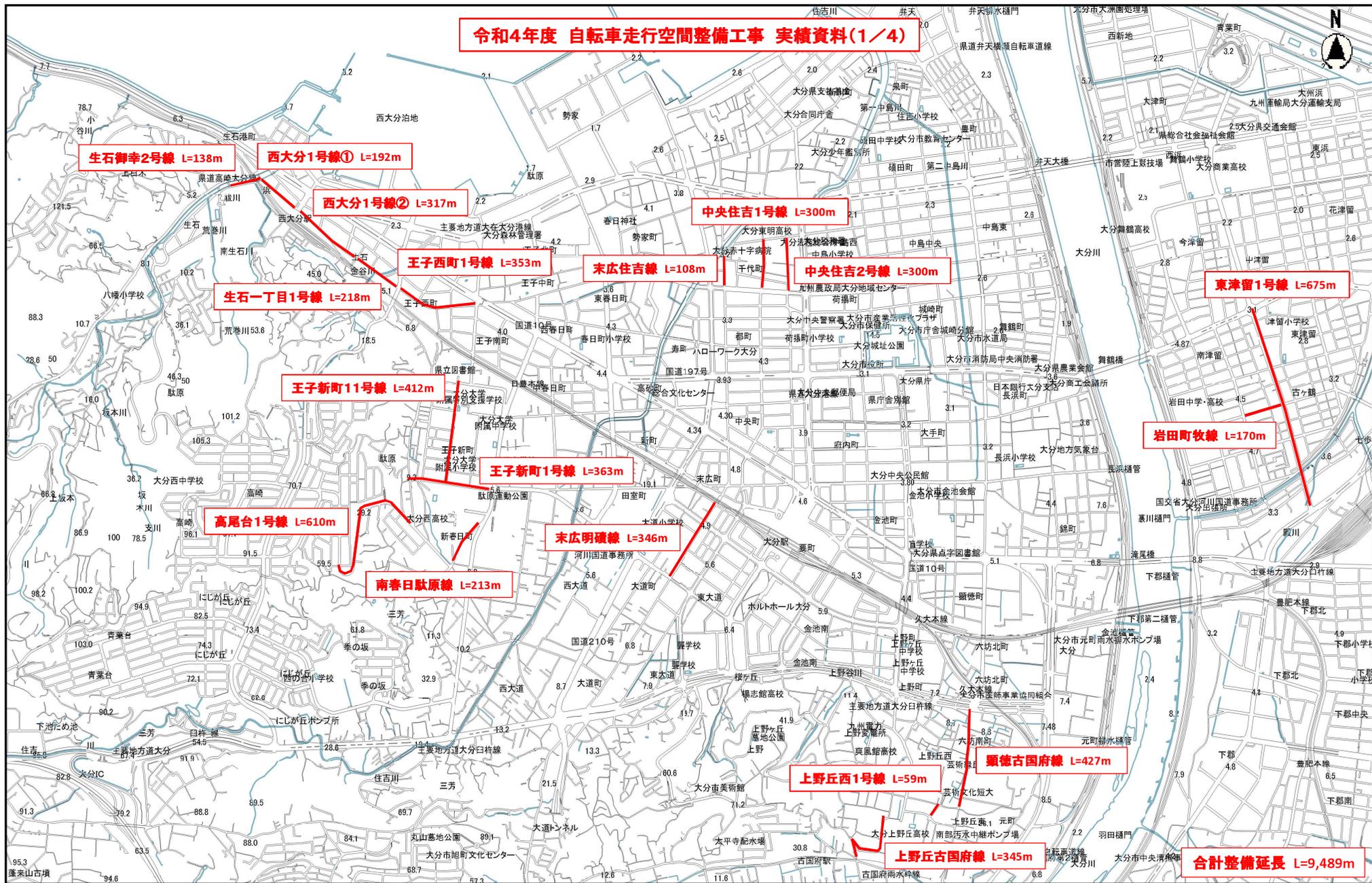
街路事業 都)庄の原佐野線(下郡・明野工区)

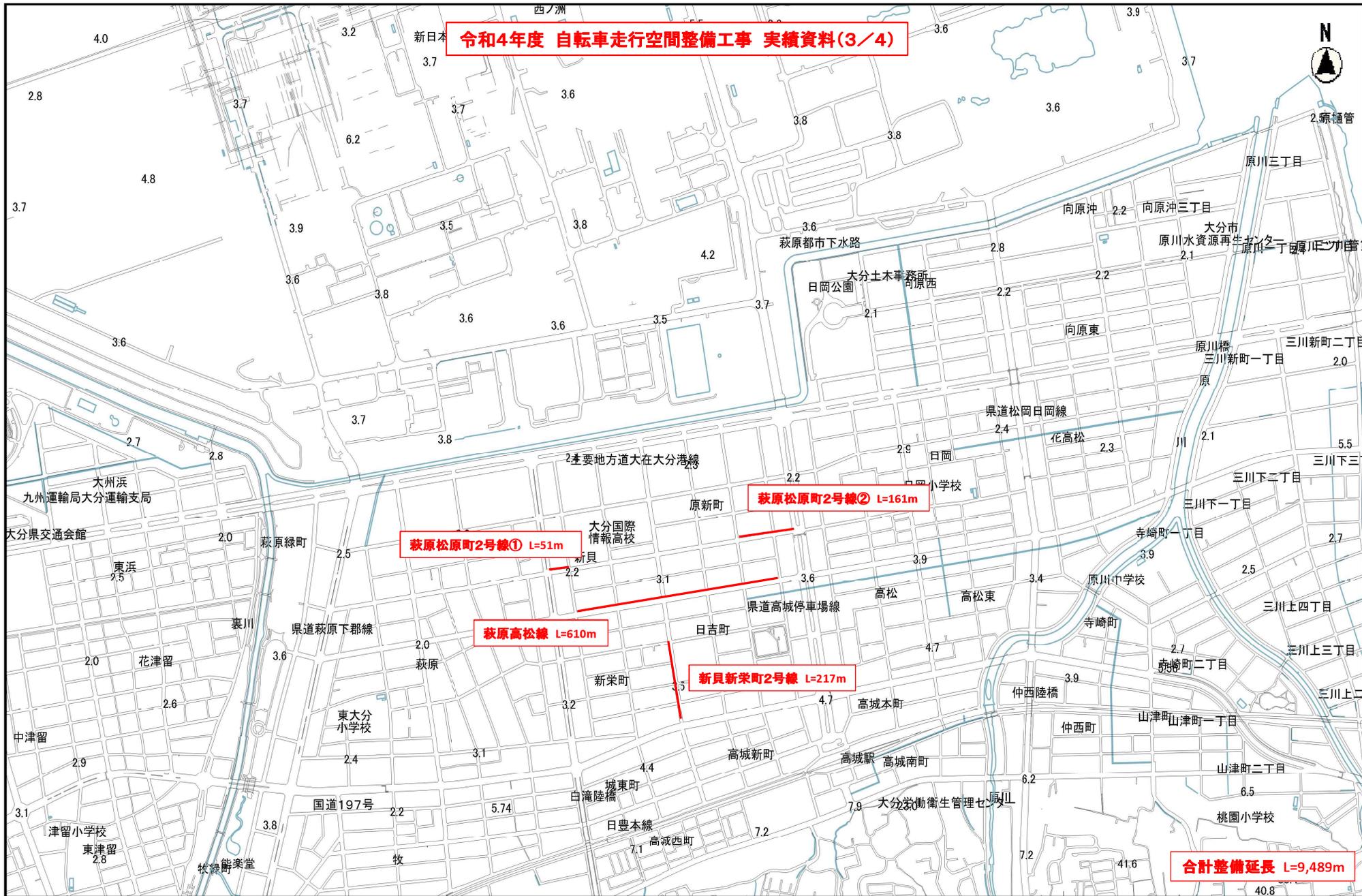


大分市

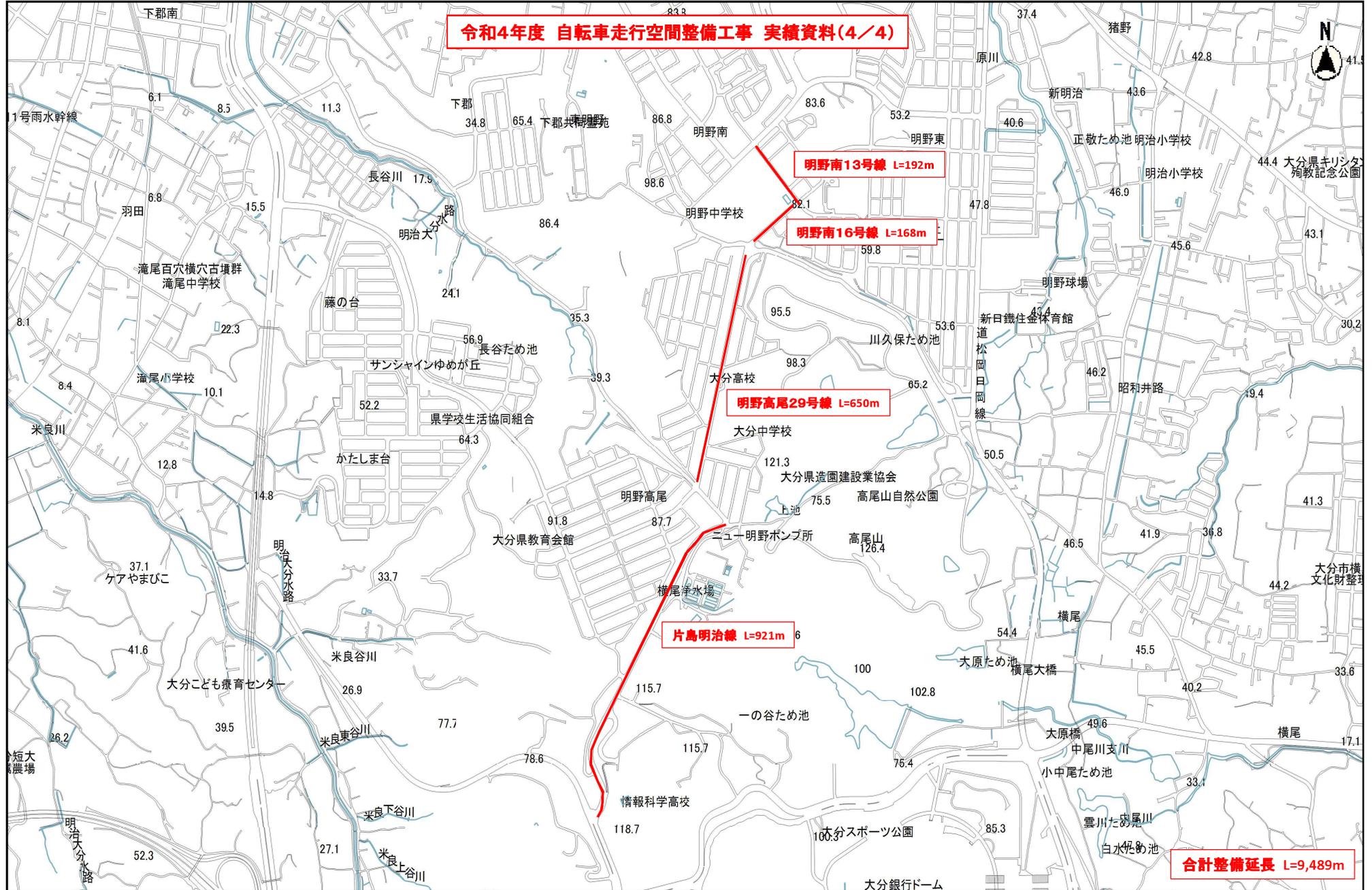
【R4 実績】

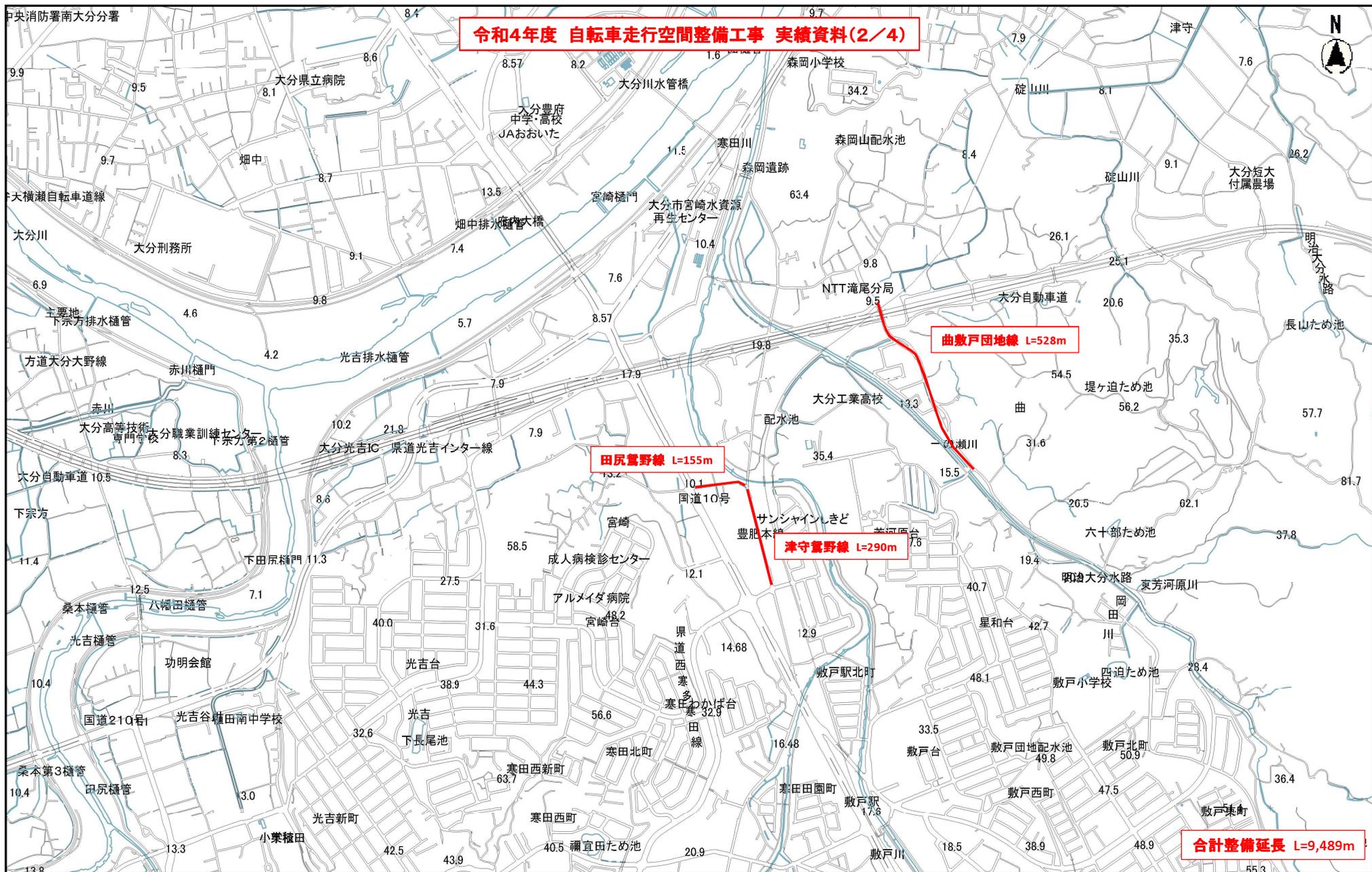
令和4年度 自転車走行空間整備工事 実績資料(1/4)





令和4年度 自転車走行空間整備工事 実績資料(4/4)





①生石御幸 2 号線



②西大分 1 号線



③生石一丁目 1 号線



④王子西町 1 号線



⑤王子新町 1 号線



⑥王子新町 1 1 号線



⑦高尾台 1 号線



⑧南春日駄原線



⑨上野丘古国府線



⑩ 顯徳古国府線



⑪ 上野丘西1号線



⑫ 末広住吉線



⑬ 中央住吉1号線



⑭ 中央住吉2号線



⑮ 田尻駕野線



⑯ 津守駕野線



⑰ 曲敷戸団地線



⑱ 岩田町牧線



⑱東津留1号線



⑳萩原松原町2号線



㉑萩原高松線



㉒新貝新栄町2号線



㉓明野高尾21号線



㉔明野南16号線



㉕明野南13号線



㉖片島明治線



大分市

【R5 計画】

令和5年度 自転車走行空間整備工事 計画資料(1/4)

